

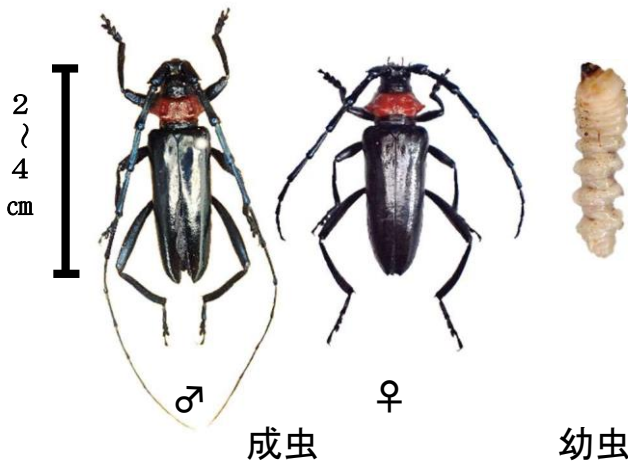
クビアカツヤカミキリ の情報提供にご協力ください

栃木県南西部で特定外来生物クビアカツヤカミキリの被害が拡大しています。幼虫がモモ、スモモ、ウメ、サクラに寄生し、内部を食い荒らすことで、樹木は最終的に枯れてしまいます。

さらなる被害の拡大を防ぐために、皆さんからの情報提供が必要です。写真を参考に成虫やフラス（幼虫のフンと木くず）を見つけた場合には、下記のお問合せ先までご連絡ください。

成虫の特徴

- ・ 全体に光沢のある黒色で、胸部(クビの部分)が赤い
- ・ 成虫は6月から8月に現れる
- ・ 捕まえると刺激臭を発することがある
- ・ 体長は2～4cm



クビアカツヤカミキリ（ほぼ実物大）



幼虫が入り込んだ樹木からは、大量のフラス（幼虫のフンと木くずが混ざったもの）が排出されるので、目印となります。

＜お問合せ先＞

栃木市役所	環境課環境政策係	電話：21-2141
〃	大平市民生活課生活環境交通係	電話：43-9211
〃	藤岡市民生活課生活環境交通係	電話：62-0905
〃	都賀市民生活課生活環境交通係	電話：29-1124
〃	西方市民生活課生活環境交通係	電話：92-0308
〃	岩舟市民生活課生活環境交通係	電話：55-7763

被害例



被害によって枯れてしまったモモ園



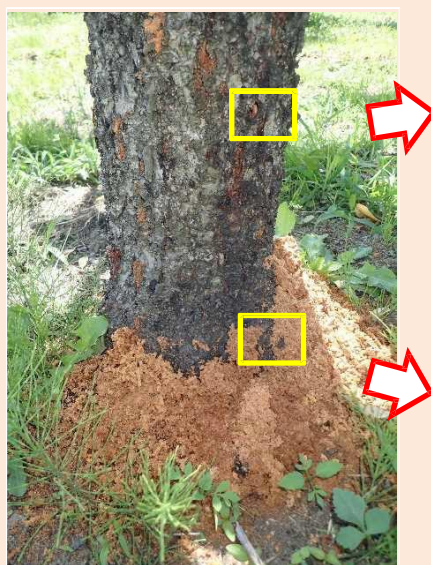
幹に開いた成虫の羽化脱出口



樹木内部を食い荒らす幼虫



赤茶色のフラスが株元に積もったサクラ(左)とモモ(右)



うどん状のフラスを幹から排出



地表に落下したフラス

防除に関する詳細は「クビアカツヤカミキリ防除対策マニュアル」をご覧ください。

栃木県 クビアカ 防除対策マニュアル



★クビアカツヤカミキリを見つけたら…

- ・裏面のお問い合わせ先に御連絡の上、発見場所、発見日等をお伝えください。
- ・成虫は見つけたら踏みつぶす等して捕殺してください。

～可能であれば御協力いただきたいこと～

- ・写真を撮影してください。(フラスの拡大写真や株元の様子が見える写真)
- ・木の幹で見つけた場合には、樹種をお知らせください。

特定外来生物

クビアカツヤカミキリは特定外来生物に指定され、生きたままの運搬や飼育、販売等が禁止されており、違反した場合には罰則があります。

